

よい会社をつくろう。よい経営者になろう。よい経営環境をつくろう。

2019

2月号
vol.631

月刊

同友

MONTHLY COMMUNICATION MAGAZINE DOYU

特集

第27回
経営者フォーラム
ダイジェスト

21世紀型
自立型
企業づくり

おっ!をつくり ほっ!をともにする

佐々木 善一 氏 [株式会社 権藤本店]

表紙の写真にスマホやタブレットをかざすと



AR動画が見られます!

ARアプリ「COCOAR2」のダウンロード方法は
P2をご覧ください

福岡同友会へ Message

株式会社 西日本シティ銀行
取締役頭取

たにがわ ひろみち
谷川 浩道 氏



一般社団法人福岡県中小企業家同友会におかれましては、二千名を超える経営者の皆さまが経験や知識の交流を通じてお互いを高めあい、経営の安定や地域経済の繁栄に寄与する企業づくりに取り組まれており、皆さまのご尽力に心から敬意を表します。

さて、2019年の九州の景気は、個人消費の持ち直しや設備投資の増加基調等に支えられ、全体として緩やかに改善することが見込まれます。

一方、景気の牽引役である輸出が鈍化しつつある中で、今後景気の安定的な牽引役が不在となることも考えられ、また米国をはじめ世界の至る所に不安定要因を抱えていることから、中長期的には九州経済が踊り場の局面を迎えることも予想されます。

このような中、当行はグループの総力を結集して地域密着型金融を展開してまいりました。当行には、前身の相互銀行時代から、零細企業を全国規模の企業、地域を代表する企業になるまで応援してきた歴史があり、その「中小企業育成のDNA」を受け継いできたという自負があります。

2018年3月末時点で、当行の貸出金の約9割が地元九州向けで、8割超が中堅・中小、個人向けです。これは、当行の地元重視の表れと言ってよいと思います。

また、創業支援への取組みについて、2018年度、創業後5年以内の企業に対する支援先数は2,888先に上り、融資金額は1,167億円と初めて年間1,000億円を突破しました。2019年度は、上期で1,761先693億円に達しており、2019年3月期には前年度の実績を上回る見込みです。

当行は、今後も、「地域の発展なくして当行の発展なし」との考えのもと全力を傾注してまいります。

これからも皆さまの成長、発展を支援してまいりますので、引き続きよろしくお願ひ申し上げます。

株式会社 福岡銀行
取締役頭取

しばと たかしげ
柴戸 隆成 氏



一般社団法人福岡県中小企業家同友会におかれましては、1963年の設立以来、「会社」「経営者」「経営環境」を良くすることを目的に掲げ、「国民や地域とともに歩む中小企業」を目指して、経営者の方々が学びあう場を提供し、中小企業の振興や地域経済の発展に貢献する取り組みをされています。50年を超える永きに亘り会が続いていることは、役員ならびに会員の皆さまのご努力の賜物と拝察いたします。

現在の景気拡大は戦後最長と言われておりますが、その足取りは緩やかなものにとどまっております。一方で、少子高齢化の進展により労働力人口が減少し、人手不足が深刻な課題となるなど、中小企業の経営環境は決して楽なものではないと思います。全国と同様に、福岡県も中小企業が企業数の99%を占めており、地域経済活性化のためには中小企業の皆さまが元気になることが欠かせません。

福岡銀行のお取引先もほとんどが地元中小企業の皆さまであり、これは今後も変わることはありません。私どもは、地域に根ざす金融機関として、資金調達のお手伝いだけでなく、ビジネスマッチングや海外進出、事業承継など、お取引先が抱える様々な課題に対して、最適なソリューションを提供してまいりますので、一層のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

最後に、福岡県中小企業家同友会の益々のご隆盛と会員の皆さまの今後のご発展を祈念申し上げます。

同友会 3つの目的

よい会社をつくろう

同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して、企業の自主的近代化と強じんな経営体質をつくることをめざします。

よい経営者になろう

同友会は、中小企業家が自主的な努力によって、相互に資質を高め、知識を吸収し、これからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。

よい経営環境をつくろう

同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく社会・経済・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。

はみだしレポート

今月の自立型企業づくり



株式会社 権藤本店
代表取締役社長
佐々木 善一 氏
(中央支部)



株式会社お掃除でつくるやさしい未来
代表取締役 **前田 雅史**
(中央支部)

私が佐々木さんをご紹介します

中央支部の佐々木善一さんは、文具や事務用品を取り扱う株式会社権藤本店の代表取締役（三代目）です。この説明で「あ〜〜知ってる、新天町の」と言われる方は博多っ子ですね！

福岡市及び近郊の多くの方々がご存じ「新天町商店街」、西鉄天神福岡駅から西に軒を連ねる商店街は戦後、福岡の商業復興のシンボリックな存在として1946年に建設されました。

現在営業をしているお店の中で唯一、新天町設立の時から営業しているのが権藤本店さんです。佐々木さんが代表取締役に就任したのが2年前、創業80年

を超える老舗文具屋の三代目として「変えるもの」「守るもの」を見極めながら同友会の学びを実践している姿は、同じ経営者としていつも大きな刺激をいただいています。

常に明るく、ユーモアセンスがあり軽快なトークは「老舗・文具屋・三代目」のイメージからは遠く離れています。そのギャップが佐々木さんの魅力を引き出しているのでしょうか。

余談ですが、佐々木さんはメジャーデビュー経験がある元プロミュージシャンで、今でも年に数回はライブに立っているそうです。どなたか一緒に聴きに行きませんか？

表紙の写真にスマホやタブレットをかざすと
AR動画が見れます!

①ARアプリ「COCOAR2」をスマホやタブレット端末にダウンロード(無料)

App Store
Google Play Store

COCOAR2 検索

②「COCOAR2」を起動し、表紙をスキャンし、読み込んでみましょう。認識すると自動でコンテンツが流れます。

SCAN!!



今月の表紙

旧日本生命保険株式会社九州支店 (福岡市赤煉瓦文化館)

撮影・文 / 富谷正弘(玄海支部)
株式会社コスイメージ

明治時代のわが国を代表する建築家辰野吾氏(東京駅等を設計)と片岡安氏の設計により明治42年(1909年)、日本生命保険九州支店として竣工しました。中央部にドームを載せ、尖塔や屋根窓を多彩に配した屋根と赤煉瓦に白い花崗岩の帯を装飾的に使っており、小規模ながら変化に富んでいます。

赤煉瓦と白の石材の組み合わせは、19世紀末に英国で流行したクイーンアン様式の応用で、「辰野式」と呼ばれています。戦後も日本生命のオフィスとして使われた後、昭和44年(1969年)に国の重要文化財に指定され、福岡市に譲渡されました。

平成2年(1990年)3月まで市歴史資料館として活用され、平成6年(1994)には建築当時の内装を復元し、「福岡市赤煉瓦文化館」としてリニューアルオープンしました。



新天町にある店舗

人生を変えた一本の電話

佐々木さんは昭和53年に生まれます。「善一」という名前からよく長男に間違えられますが、じつは次男です。もともとはお兄さんで長男の保孝さんが継ぐものと考えられていました。お兄さんも小学校の卒業文集で「店を継ぐ」と書いていたほどです。しかし、学問が好きで大学に残り博士号を修得していました。

は関係なく日本全国飛び回っていました。実家にはほとんど帰っていません。そんなある日、一本の電話が入ります。お兄さんからでした。5年ぶりの会話です。「オレ、大学の准教授に就職内定したから、善一、会社を継いでくれ」とのこと。

おっ!をつくり ほっ!をともにする

「ドラムスティックを万年筆に持ち替えて」



株式会社 権藤本店
代表取締役社長

よしかず
氏

福岡市・新天町商店街の
老舗文具店『権藤本店』。
新社長の新事業への挑戦の報告です。

取材 広報部
文章担当 菅原 弘(東支部)
写真 真 富谷 正弘(玄海支部)

『権藤』を引き継ぐ

取材の冒頭、佐々木善一さんに、なぜ『権藤本店』なのかをお聞きしました。大正から昭和にかけて中州の上川端に権藤帳簿店というお店がありました。そこで佐々木さんの祖父の兄である保雄さんが丁稚奉公として勤めていました。権藤家には後継ぎがおらず、主人の遺言で『権藤』の名前だけ残すという条件で保雄さんに店を引き継ぎました。保雄さんは薬局にて丁稚奉公していた佐々木さんの祖父・穂積さんに声を掛け、穂積さんも権藤帳簿店に入店二人で力を合わせてお店を切り盛りしていききました。

引継ぎます。年々戦火も激しくなり、昭和20年1月に穂積さんも召集され、お店の完全休業を余儀なくされます。終戦後、運よくすぐに復員でき、商売を再開します。昭和22年に新天町商店街が設立されると同時に新天町に移転します。それに伴い屋号を「権藤本店」に変更、設立としました。「当時は流通も整備されていなく、コクヨ本社(大阪)まで週に2回は仕入れに行くと聞いています」。天神にある市役所、百貨店、放送局などに配達する外商部を一早く発足させたのでした。

「私の中ではオフィスというのはパソコンが並んでいるというイメージがあったのですが、当時のわが社には1台もなかったですね。社内はバラバラに仕事をしていた、おおよそチームとは言えませんでした。親族経営の悪いところが出ていたのかもしれない。価格競争が激しく、売上げは上がれども利益は上がりません。これには危機感を覚えました。



壁に掲げられた企業理念

外商部の新規事業

「永年続いている会社です。でも老舗という感覚はありませんでした。もちろんずっと支えてくださったお客様には本当に感謝しています。ここでの仕事は新事業、あたかもベンチャーに挑戦している感覚でした」

文具のデリバリーサービスという既存の強みを活かして新規事業に取り組みます。事務用品の通販デリバリーのSmart Office。オフィスの移転、レイアウト変更などの事業です。「お客様にとってはオフィスの移転、レイアウト変更は大変なことです。今までは現場調整、図面からメーカー頼みになることが多いので、お客様に更なるご負担とお時間をお掛けしていました。少しでもお客様の大切なお時間を奪わないために、レイアウト専用のパソコンソフトを導入し、自社で現地調整、図面を引いて請負うようにしました。お客様とのコミュニケーションを深め、求められている以上の提案をしていきます。「お客様にとって究極のNo.2にな

入社して見えてきたもの

まず外商部の営業から始めました。名刺を持たせられて飛び込み営業です。まず市役所に行きました。何も分からずに9階の市長室にも入っていったと言います。

営業を3年ほど経験して、マネージメント業務に移りました。「営業は好きでしたので移りたくはありませんでした。ただこのまま営業職だけ続けていくことは会社にとっては良くないと判断しました」

『変化対応』を実現しようとしている空気を察した親戚たちは退社していったのでした。

株式会社 権藤本店
設立 1946年 従業員数 12名
住所 福岡市中央区天神2-8-230 HP-URL http://www.gondo.in
電話 代092-741-0252
事業概要 皆様の生活、仕事にお役に立つ文具を販売、各企業様へ配達納品しております





人を咲かせる、事業を咲かせる、地域を咲かせる

第27回 経営者フォーラム ダイジェスト



大会委員長挨拶

「人を咲かせる、事業を咲かせる、地域を咲かせる。～現状を打破する経営革新こそが、未来を創る～」というテーマで 第27回経営者フォーラムを無事に開催することができました。会員・ゲスト様合計で860名の申込があり、当日参加は726名で参加率84.4%となりました。フォーラム委員の皆様、役員の皆様、各報告者の皆様、事務局の皆様、ヒルトン福岡の皆様には厚く御礼申し上げます。

基調講演では、JR九州の唐池会長から、本物・本気度が放つ「気」のエネルギーという我々経営者にとって忘れてはならない「夢」を持つことの重要性を再認識する機会となりました。

13の分科会では、人工知能の導入などで大きく変化する経営環境のなか、特にエネルギーシフト、人材の採用、BCP計画、事業承継、外国人の採用など対処すべき経営課題について深く学ぶことができましたと思います。

最後になりますが、皆様と共に素晴らしいフォーラムを成功できたことに感謝申し上げます。

第27回 福岡県中小企業経営者フォーラム
大会委員長 秋吉 博文 (福博支部)
(秋吉博文公認会計士税理士事務所 所長)



目的・戦略・戦術

「というコンセプトにしています」
「スマート介護。これは介護事業者に特化したデリバリー通販です。佐々木さんが同友会の会員が運営する介護事業所を訪問させていただいたときに、スタッフさんの業務の多忙さを目の当たりにし、少しでもお役に立てることはできないかという思いが発端です。その後佐々木さん自身も資格を取得し、昨年「スマート介護」をスタートさせました。」

さらにコミュニケーションを深め
お客様にとつての究極のNo.2に！

きるサービスも始めました。決定するに必要なグッズを納品します。

小売部門の変革

佐々木さんは平成29年に社長に就任しました。継承は比較的スムーズにできました。父親は会長として代表権を持っています。「トップが二人いるのはスタッフにとってベストではないと思います。今後の課題ですね」と苦笑しながら話します。

小売部門、つまり新天町のお店も見るようになりました。こちらのコンセプトは「伝える心をお手伝いします」です。

きっかけは、取締役就任時に取引先メーカーの専務から万年筆を贈られたことからです。「それまで万年筆なんて持ったこともありませんでした（笑）。使ってみると書き味がとってもいいんです！」
そこでその万年筆にて専務にお礼状を出したところ、とても喜ばれました。「この良き風習にわが社が携わっていた

ことを改めて再認識しました。店内を見渡すと、筆記用具、便箋、一筆箋などが並んでいます。

調べてみると現在若い方のペン字や習字などの習い事が静かなブームになっていることも分かりました。心を伝えるグッズの充実に取り組んでいます。

同友会との出会い

マネージメントを行うようになったころから、経営の勉強をしなければいけないと感じていました。社労士の北原典典さん（きたはら社労士事務所）の紹介で同友会に入会します。

「経営理念」というのが大事だっというところは常々感じてはいました。いろいろな会社の理念を見ていたのですが、もともと分かりやすい言葉でできないものかと思っていました。「(株)不動産福岡の阿久津岳生さんが掲げる『おっ！をつくる』という経営理念に感銘を受け、阿久津さんに了承を得て自社でも取り入れました。」

さらに自社の存在意義を考えた時に、お客様が困っている時に安心して付き合える会社であること、「よかつた〜、ほつとした〜」と言っていただけのように、「ほつ〜をとにもする」を付け加え、現在の経営理念「おっ！をつくり、ほつ！をとにもする」としました。

当たり前前力

取材の最後に、佐々木さんが考える自立型企業についてお伺いしました。

「目的を持って改善していくチーム、それが自立型企業でしょうか。チームの前に個人の能力アップがあります。環境をつくり、有機的に結束させるのが経営者の仕事だと思います」

当たり前前力のことをやり続ける。これを佐々木さんは「当たり前前力」と呼んでいます。単独ではなくチームで取り組むことを目指しています。

「いま経営環境を考える時、AIの存在を意識しなければなりません。AIが何をしてくれるのか、何をしてくれるのか、その情報をつかむのも経営者の仕事」と結んでくれました。まさに「変化対応」です。



事務所内の様子



事務所に設置された提案箱

経営指針で売人から経営者へ

～年商1億円に対し経常利益マイナス1,100万円の会社指針づくりから見てくる戦略と組織づくり～

ムーンムーン株式会社
代表取締役 竹田 浩一 氏(熊本同友会)



インプットしたらスピードを持って 自社へアウトプットし続ける

情報を得るために①国内外問わず行ったことのない所へ行く、②定期的な海外旅行の視察、③流行のスポットや話題のスポットへ行く、④行きつけの店を持たない、⑤新しい技術が搭載された商品は迷わず買う、⑥書籍、雑誌、テレビネットを読みまくる、⑦気になった人に連絡をして会う、⑧非日常を体験する事を実践し業績は好調、上場を目指し今は組織や仕組み作り足場を固める時。

しかしワンマン経営で人を活かしていないと感じ、同友会へ入会され、経営指針書作り着手。5年後の組織図や事業理念を加え理念やルールを冊子にして社員へ配布、コミュニケーションツールとして活用し志を共有したのでした。人材採用もランチ社長面談を取り入れ理念と役割確認を重視。社会貢献や子どもを会社へ連れて来て良い環境、グローバル展開、社員は最低月に5冊の読書等の義務付けという会社の文化も発信し優秀な人材を獲得、離職率も0となりました。今後は評価制度も構築計画のこと。インプットしたらスピードを持って自社の経営指針やビジネスでアウトプットし続けることが大事だと学びました。

記録 ブチすがの
伊藤 今日子 (西支部)

夢をかなえる販路開拓

～逆境を乗り越えて強く生きる～

Piece 代表/中小企業庁
福岡県よろず支援拠点 コーディネーター 森友 伸和 氏(会外)



業種を越えてすぐに 活用できる「販路開拓」

第2分科会は、福岡県よろず支援拠点コーディネーターを務める森友伸和氏より、よろず支援拠点に相談にいられた5つの小規模事業者を「販路開拓」等のコーディネーターをして、成功に導いた実例に基づく話をさせていただきました。

いずれの相談者も、よろず支援拠点に53回、160回以上も通いながら、大きな夢を叶えるための、必死の試行錯誤の取り組みは、業種を越えてすぐに活用できる「販路開拓」のヒントが満載でした。「RUCからBoBへの転換」「業態転換」「商品開拓」「ネーミング」「地域ブランドの誕生」「挑戦し続ける75歳からのシルバークリエーション」「ベットの薬膳」等々。グループ討論も、闊達で充実した討論がなされました。最後に伊藤裕一理事長から「私たち中小企業にとって、永遠のテーマである『販路開拓』をすぐに実践できるヒントが多面に渡り随所にありました。特に『挑戦し続ける75歳からのシルバークリエーション』は、『やればできる働き方改革』に光明を差すものでした。今日の報告を实践で生かしていきましょう。また無料で何回でも相談できる『よろず支援拠点』も活用しましょう」とのまとめで、成功裡に終えた分科会でした。

記録 株式会社創陽
森 二三夫 (筑紫支部)

社員と共に創る10年ビジョンで夢の共有

～自立的で質の高い企業づくりを支えるものとは～

梅南鋼材株式会社
代表取締役 堂上 勝己 氏(大阪同友会)



社員の成長なくして 会社の成長はあり得ない

報告者の堂上さんは、会社は社員のものであり、社員が育つ環境づくりこそが経営者の使命である、との考えを持ち「人間尊重の経営」を実践してきました。

会社の成長のためには社員の支えが必要ですが、ただ支えているだけでは会社は成長しません。なぜなら、社員の成長と会社の成長は不離一体であり、社員の成長なくして会社の成長はあり得ないからです。

堂上さんは社員の成長を図るため、経営理念・経営指針書の共有や、500時間にもわたる新入社員教育を行うなど、社員が会社のパートナーとして活躍できる取り組みを行いました。報告の冒頭、堂上さんから「自社の10年後を考えていますか?」と問いかけがありました。1年後ならいざ知らず、10年後まで考えることは難しいかもしれません。ですが、10年後を考えた行動と考えない行動では、たどり着く結果が異なることは間違いありません。今回の分科会は、将来のビジョンの重要性を問い直す良い機会となりました。

記録 とくとう労務管理事務所
得能 芳樹 (筑紫支部)

本気になって何が悪い

～逆境をバネにしたチャレンジ経営～

報告者 九州旅客鉄道株式会社 代表取締役会長 唐池 恒二 氏



上場を果たす

1987年4月国鉄は7つのJRに分割民営化された。経営的にはJR貨物はトントン、東日本・東海・西日本は黒字だった。赤字のJR九州は、北海道・四国とともに三島JRと呼ばれ、株式上場など誰も考えていなかった。劣悪な労使関係の中で、規律がなく、事故が頻発し、サービスは最悪で、業績も最低だった。22線区のうち21が赤字。いつまでもつか、危機感があつた。

逆境になると「何か、やろう!」と不思議と力が沸くものだ。危機感をバネにJR九州の挑戦が始まった。

- ① 夢見る力
- ② 気を高める力
- ③ 伝える力

夢見る力

JR九州では、上場すること、九州新幹線を走らせることを夢としていた。2009年6月、私は社長に就任した。上場をし、2年後には新幹線が開通することになっていった。次なる夢はなくなってしまうことになる。就任1週間後、

気を高める力

世界一の列車のデザインは第一人者の水戸岡鋭治さんをお願いした。日本一は作ったことがあるが、果たして世界一ができるかどうか、試案に試案を重ねていた。かのオリエントエクスプレスにも乗りに出かけた。かくして2012年から超一流の職人たちによる列車づくりが始まった。それでも水戸岡さんは最後の最後、何か足りないなと感じた。

- ① 夢見る力
- ② スピードあるキビキビした行動
- ③ 明るく元気な声
- ④ スキを見せない
- ⑤ よくしようとする貪欲さ

発足当初は90%が鉄道の売上比率だった。鉄道自体の売り上げも伸ばして、さらに比率は40%となり、黒字へと転換していった。2016年10月、晴れて上場を果たした。

私は新しい夢「世界一の寝台列車をつくらう」と宣言した。各部署にできるかどうかを検証させた。返ってきた答えは、「ギリギリです」というものだった。行間からは「できない」と読み取れた。運輸担当部長が面と向かって反対してきた。気骨のある男だと思った。私は反対を押し切りこの挑戦を実行することにし、この男をプロジェクトのリーダーに据えた。すると急変してこの挑戦に突進していった。「してやったり!」の人事だった。新たな夢に向かって、組織が活性化した。

有田焼で有名な人間国宝・第14代酒井田柿右衛門さんを訪ねた。めったにしゃべらない水戸岡さんが熱弁を奮った。その後、しばらくおいて師は「私がやるべき仕事です。お引き受けします」と述べた。息子(15代目)と、8カ月にわたる無類の洗面台づくりが始まった。末期がんに侵されていた師は納品の1週間後、「ななつ星」の出発を待たずにこの世を去った。「ななつ星」には気がぎゅっしり詰まっている。気が作用すると人は感動して涙する。乗ったお客様が感動して、時に号泣するのは気が作用しているからだ。

気はエネルギーだ。気が感動になり、オーラを放射する。気が集まっているところには人が集まり業績が上がる。

気を集めるためには、次のことが重要だ。



**小さな会社でも
未来づくりの仕事ができる**

環境経営委員会が担当の第7分科会は「もったいないが地域をよみがえらせる」をテーマに(株)アズマの中島社長を報告者に迎えました。

現在、八女市の電力総需要は年間約53億円で、その資金が市外に流出するのは「もったいない」という考えからグループ会社のやめエネルギー(株)を立ち上げたことや、世界的に化石燃料から太陽光や風力発電等の自然エネルギーの利用が進んでいる現状、地域のBCP対策や農家の高齢化・後継者不足でできた遊休地対策に太陽光発電を役立てていきたいという今後についてお話いただきました。

「我々みたいな小さな会社でも未来づくりの仕事ができるんです」。そう話す中島社長の考えは同友会のエネルギーシフト宣言に合致しています。この理念を共有し、それぞれの地域で少しでも多くの企業が手を取り合い、協力することで地球環境問題の改善はできるのではないのでしょうか。

環境経営で黒字経営！学んで即実践していきましょう！

記録 太田 F P 事務所
太田 和子(博多支部)



**責任はすべて社長が取るから
思い切ってやってください!**

昭和43年に関氏が一人で始めた関家具は、現在グループ会社を含め500人超の従業員を抱える企業へと成長しました。事務の人が必要になりアルバイト(現在、副社長の関夫人)を採用、次に運転手が必要になり一人採用、と少しずつ人を増やし業務を拡大しながら50周年を迎えた「株式会社関家具」。景気に左右されることなくずっと黒字経営を続けてこられたその最大の要因は何なのか。

社員を大切にすれば、社員が社員を連れてくる。社員と社長との信頼関係が新しいブランドの開発、販路及び市場シェアの拡大へと繋がります。社員同士が絆を深め、社員はますます生き生きと仕事をするというプラスのエネルギーの流れを感じました。

「楽しくなければ仕事ではない。やりたいことを任す。失敗しても文句を言わぬ。責任はすべて社長が取るから思い切ってやってください!」穏やかなお人柄が伺えるその語り口は会場内の空気までもあたたくし、グループ討論を含め終始和やかに終えることができました。

記録 M T O 税理士法人
松尾 陽子(田川支部)



**自社だけにとどまらない
地域を巻き込んだ同友会的経営**

馬場さんの報告は、第一部「災害と地域復興の日々」、第二部「経営環境の捉え方、経営指針と身の丈BCP」というテーマの二部構成で行われました。

第一部では、昨年夏の九州北部豪雨において目の当たりにした体験談を、生々しいスライド写真と共に共有しました。そして「なぜ職場を開けたままでも、復興作業が可能だったのか?」というテーマに関する質問が投げかけられました。

第二部では、災害前から取り組んでいた(まさか役に立つとも思ってもいなかった)経営改善の活動について、同友会入会前からのエピソードも踏まえつつ、入会後の活動や自社だけにとどまらない地域を巻き込んだ同友会的経営が、結果として災害を乗り越えられたことを語っていただきました。

最後に、馬場さんの考える中小零細企業向けの身の丈BCPについて話していただき、同友会での学び(特に経営指針や地域と共に生きる姿勢)は災害にも負けない企業づくりにも役立つことをあらためて学びました。

記録 パーシモンズ
柿元 一徳(りょうちく支部)



**社員一人ひとりと向き合い
将来を考えて接する**

「給料をあげても人が集まらない」「せっかくな採用しても長続きしない」など多くの声が上がると、飲食店においてはそれが顕著な業界です。その中でも報告者が代表するアトモスダイニング(株)では、効果的な人材採用と育成のために「自社の存在理由(人生の経営者をつくる)」を明確にしたい、教育体制を進化させ続けるなど、内部の充実を追求することに、「ここにいれば、将来が見える」と社員が思い、安心感をもって業務に専念することで、定着率向上につながっております。

報告者からは経営者である自分の分身を作るために自分の仕事を任せてみる、という思いに至った過程や、実際に任せてみてからの苦悩、そして新たなかけがえのない気付きなど、等身大の報告が行われました。よい経営者づくりのために社員一人ひとりと向き合い将来を考えて接することが大切であり、同友会の3つの目的である、よい会社、よい経営者、よい経営環境を愚直に実践することの大事さを学ぶ機会となりました。

記録 アトモスダイニング株式会社
齊藤 大作(東支部)



**職場体験の受け入れは
経営や理念を振り返る機会**

徳島同友会は、2014年から徳島県教育委員会に採用された教員の初任者研修の職業体験を受け入れていきます。

今回の報告では、徳島同友会と徳島県教育委員会が連携して初任者研修の職業体験の受け入れに至ったきっかけや経過、そして小田商店での事例を通じて、「よい企業づくり」と「よい地域づくり」についての考えが示されました。

小田商店では、3年前から受け入れプログラムを、2日間は業務体験、最終日の3日目は企業変革支援プログラムの採点へと変更したことにより、自社の現状に対する外部評価と内部評価の違いが分かり、その後の企業づくりに生かされています。「人を育てる立場」「対多数人数という関係性」「組織づくりの学びの必要性」という共通点を持った教員の職業体験を受け入れることによって、「自分たちの会社は何を社会に提供しているのか」「自分たちの会社は第三者からどう見えているのか」が解ってくるのが、受け入れる企業側の一番のメリットであり、職業体験の受け入れは、自分たちの経営や理念を振り返る機会であると締めくくられた小田氏の報告は、今後の福岡同友会においても教職員の職業体験受け入れの必要性を気付かされた報告となりました。

記録 株式会社ユニティ
高谷 幸一(福岡支部)



**企業理念を理解しあった上での
企業同士のM&A**

全ての企業は必ず、①上場、②事業承継、③M&A、④清算、⑤倒産、の5つの出口を辿ります。中小企業の場合、後継者がいなければ④清算に至る必要があります。

その手段として報告では、マネーゲームではない企業理念を理解しあった上での企業同士の結婚・同盟としてのM&A (Marriage & Alliance) が提示されました。これはこれからの経営者として必ず持つべき視点、選択肢と感じました。

白川氏によれば事業承継の準備には5年は必要とのこと。また、良い結婚相手もすぐには見つかりません。

事業と社員と地域を守るため、経営者は今ある問題としていかに企業を存続させるか、真剣に考える必要があると感じた分科会でした。

記録 みらい法律事務所
宮原 三郎(中央支部)

創業から受け継がれる
きくちの味と精神

きくちにとっておれな
い「梅ヶ枝餅」の味その
ものが会社の理念である
と思わされる報告でした。
同社は、あんに使う小豆
は産地や品質にこだわり、
創業から材料や製法を一
切変えずに毎日手練りし
続けています。



豆の値段が2倍に跳ね上
がった時も、先代は「お客様の舌は騙せない。一
年間我慢すればいい。損しても売る」と目先の
利益だけで安い小豆に切り替えることはなく、
きくちの味を守り続けたのでした。その精神は
現三代目の菊地氏にもしっかりと受け継がれて
おり、新たに始めた「冷凍梅ヶ枝餅」の開発の
際も、原料や製法を全く変えることなく冷凍技
術を工夫することで店頭売りと同じく変わらない
味を再現したのです。

記録
王 愛(福友支部)

2018年度第8回理事会議事録(一部抜粋)

日時 2018年12月26日(水) 14時30分~17時32分 出席 48名(出席率 75.0%)
会場 福岡県中小企業振興センター 202号会議室 議長 秋吉 博文(副代表理事)

協議事項

1 2019年度県方針骨子

2019年度の運動骨子案が全体の提案があり、「企業づくり」「地域づくり」「同友会づくり」について各代表理事予定者より提案がなされた。2019年、2020年の2年方針としてスローガンが述べられ、「企業づくり」「地域づくり」「同友会づくり」は一体であり、根底をつなぐ基本として企業づくりを軸足に置くことが説明された。

⇒今回の運動骨子案は方針の骨組みであり、1月30日に開催する理事・県役員予定者研修会ではより具体的な内容で提案する旨が説明された。その他意見等があれば事務局に連絡するように呼び掛けられた。

2 ビジョン特別委員会の設置について

代表理事よりビジョン特別委員会の設置およびビジョン特別委員長を理事とすることが提案された(ビジョン策定が目的であり、設置期間は2年)。

⇒審議の結果、承認された。

確認・報告事項

1 2019年度役員選考について

役員選考委員長より、2019年度役員が報告された。役員選考細則に則り、専務理事、監事、相談役、地区会長、支部長。定款に定めのない件は役員選考細則に則り、委員長、部会長。また、報告事項として地区副会長・幹事長が報告された。

2 会員及び会員企業の動き

●経営革新計画承認企業 2018年11月(県37件/うち同友会会員・企業3件)

・QULOKAN 黒尾 勉 氏(東支部)
(テーマ)通信販売を活用した、テスト販売サイトを通じてのWEB コンサル事業の拡大

・(株)サンカクキカク 宇佐川 桂吾 氏(久留米支部)
(テーマ)地元企業採用活動応援パッケージ事業の展開

・(株)福祉人 須藤 司 氏(のおがた支部)
(テーマ)非公開

※ 累計で福岡県全体では6,158件、会員企業は延べ451件

表彰

●北九州市 平成30年度「第12回女性活躍ワークライフバランス表彰」市長賞受賞
(株)プロデュース 中原 亜希子 氏(ひびき支部)

●中同協 2018年度「同友エコ」奨励賞 受賞
(株)大匠建設 井上 真一 氏(博多支部)

理事会報告全文

e.doyuの文書管理に
(理事会報告-2018年度)
アップしています。
会員の方は閲覧できます。

経営側と社員が一緒に 取り組むことができる会社づくり



鋤柄氏は、創業10年目
の時、業績が向上し特別
利益が出たことから社員
の皆に分配をされました。
もちろん、社員の皆様が
喜ぶと思われたからです。

しかし、評価制度がない状態で社員を3ラン
クに分け、ランクに応じて賞与として分配し
たことで不満が爆発し、労働組合が発足しま
した。その時に、愛知同友会の新聞広告を目
にして、志願して入会されています。

労働組合ができたことで「社員のために」
という思いは、経営側の一方的で間違っと思
い込みだったと気が付かされ、皆が幸せにな
るために経営指針を明示し、経営側と社員が
一緒に取り組むことができる会社づくりを始
められました。その時につくられた10年先の
会社の姿を記した「2001年ビジョン」は、
その多くが達成されています。

グループ討論は、10年後のあなたの会社の
姿は?というテーマで大いに盛り上がりま
した。

記録
木下 りつ子(福博支部)

私的な強みが公益になる 瞬間を作っていく



第11分科会は、経営者の
責任について、鬼塚裕司氏に
経営体験報告をいただいた
後、「あなたの会社の社会的
責任はなんですか?」をテー
マにしたグループ討論を行
い学びを深めました。

続いて、株式会社ルックの貞兼朋記氏より
座長のまとめをいただいた。貞兼氏は、鬼塚氏の報
告を受け、まずは、自社の事業の固有の役割や使命
を社会的な責任と自覚して、経営理念やビジョンに
落とし込むことの重要性を説きました。そしてその
実現を目指し、事業を行っていくことが、経営者の
責任を果たす第一歩であるとし、その実現を目指し
取り組みを進めていく過程で、社員と関わり、取り
組みへの社員の協力が不可欠であるとされました。
この分科会での学びを通して、企業の社会的責任
の究極は「人の強みを生かす」ということに行きつ
くと感じ、このことはドラッカーの言葉「私的な強
みは公益になる」と通じて、私たち経営者は、社員
の自主性や創意が発揮される環境を作り、社員教育
を通して社員の強みを伸ばし、社員が成長すること
で社員が素晴らしい成果を上げる、その結果お客様
からも仲間からも社員が「ありがとう」という言葉
を貰えるという「私的な強みが公益になる」瞬間を
つくっていくこと、そして、本当に社会から必要と
される会社をつくるのが経営者の責任だとまとめ
ていただきました。

記録
若菜 正高(南支部)

基本は日本人と同様に 従業員として大事にしていく



第12分科会は「外国人
採用は難しくない」という
演題で(株)ワールドینگ
谷口社長が報告されまし
た。国会で、今まさに、出
入国管理法の改正が熱心
に審議されているというホ
ットな話題です。

我が国において、労働者が減少し、人手不足が
深刻化しつつあること、そのため人手不足倒産す
ら増加傾向にあることを踏まえ、外国人の方を受
け入れることの必要性、その際の心構え、具体的
なノウハウや留意点等広汎な報告をいただきました。
その中で最も谷口社長が強調されたのは、「日
本人が好むことは、外国人も好む。日本人が嫌が
ることは外国人も嫌である」といういわば当たり
前のことでした。

外国人であることの特異性は当然としても、基
本は日本人と同様に従業員として大事にしていく
ことの大切さを強調されました。その後、すでに
技能実習生等を受け入れている方やこれから受け
入れようとする方等の意見交換を行って充実した
グループ討論がなされました。

最後に、井上明座長から「同友会の基本理念で
ある人を生かす経営」ということが外国人を受け
入れる際においても重要であるとのまとめがなさ
れ、一同深く頷いて分科会を終了しました。

記録
井上 道夫(飯塚支部)

4月 16:00～19:00 福岡地区

金融機関との勉強会

公認会計士が語る「資金繰りを楽にするロードマップ」

- TKP博多駅前シティセンター ホールA
福岡市博多区博多駅前3-2-1 ☎092-474-5145

- 足立 知弘 氏 いちご会計事務所 所長 中央支部

適切な融資の受け方、金融機関との付き合い方等について、報告していただきます。当日は金融機関の方にもご参加いただき、意見交換を行います。

12月 16:00～18:30 ソーシャルビジネス委員会2月例会

超短時間雇用という新しい働き方のデザイン2

～誰もが働きやすい環境づくりのために～

- 福岡同友会会議室 福岡市博多区吉塚本町9-15 11F

- 近藤 武夫 氏 東京大学 先端科学技術研究センター 准教授

今回は、「誰もが働きやすい環境づくりのために」ということで、近藤先生にお話ししていただきます。少子高齢化の折、人材不足とされています。皆さんの会社でも、そのような課題はありませんか？誰もが働きやすい環境づくりをすることによって、課題を解決することができるかもしれません。後半はグループワークを行います。報告の内容を踏まえ、自社の「新しい働き方のデザイン」をみんなで考えます。

14木 18:30～21:00 筑紫支部 2月例会

顧客から必要とされ続けるには

- 筑紫野市生涯学習センター 筑紫野市二日市南1-9-3 ☎092-918-3535

- ファンリテーター

- 山本 倫孝 氏 エナジーサポート九州株式会社 代表取締役 筑紫支部

- パネラー

- 武部 康好 利 氏 麻加販売 代表者 筑紫支部
- 塘之口 守 氏 株式会社駿河コーポレーション 代表取締役 筑紫支部
- 由利 圭吾 氏 株式会社新日本観光 後継者 筑紫支部

事業の永續性について意識の異なる3名をパネラーに迎え、顧客目線で事業の本質に迫り、パネルディスカッション形式で経営体験を語ります。顧客にとって自社の良さとは何か、社長が倒れても自社の良さを評価してもらうために何が必要か考えてみましょう。

14木 18:30～21:00 福友支部 2月例会

会社を成長させる経営指針書の実践

- ウィズ・ザ・スタイル福岡 福岡市博多区博多駅南1-9-18 ☎092-433-3900

- 森 慎吾 氏 株式会社アール・ツーエス 代表取締役 福友支部

私たち中小企業は、経営を続けて行くこと自体が大変です。例えば、自身がプレイヤーであるがゆえに経営に手が回らない、会社を今から軌道に乗せて行かないといけない、社員を雇いたいのが本当に大丈夫なんだろうかと、等々悩みは尽きません。そのような経営環境の中で、経営者が迷子にならない為には自社を分析し将来のビジョンを形にする必要があるのではないのでしょうか。本例会では、経営指針書を軸に経営に取り組み、想いを形にすることによって会社の成長を促し、社員を雇用し社員とともに成長している経営者から経営指針書の必要性と実践に向けての取組みを学びます。

14木 18:30～21:00 かすや支部 2月例会

会社の数字2割で経営の意思決定の8割をカバーする方法

～経営者の漠然とした不安を解消しましょう～

- 粕屋町商会館 糟屋郡粕屋町若宮2-3-1 ☎092-938-2456

- 金堀 隆司 氏 株式会社K-ryuコンサルティング 代表取締役 かすや支部

今回はワークショップ型の例会です。金堀氏が様々な経営者と仕事に携わった際に感じたこと、改善・実行された実務経験に基づいた報告になります。経営の意思決定に必要な数字を再認識し、苦手な経営計画書を簡単に立てる方法を共に学びましょう。

事業承継塾 第5講

M&Aと事業承継の実例

2月16日(土) 14:00～17:00 ■受講料:2,000円

- 電気ビル共創館3F 福岡市中央区渡辺通2-1-82 電気ビル本店隣 ☎092-714-5743
- 白川 正芳 氏 株式会社楠本浩総合会計事務所 代表取締役

昨今中小企業において、「事業承継」は大きな課題として取り上げられています。社長の「心意気」を伝え、企業の存在意義を受け継ぐことができるか。今後中小企業が生き残るために、事業承継を学ぶことは大きな意義があります。

2月の行事案内

18月 18:00～20:00 筑豊地区

のおがた・飯塚・田川支部合同2月例会 筑豊の未来に向かって実践するシンポジウム

～20年先の筑豊ビジョン 筑豊の未来に向かって実践する～

- のがみプレジデントホテル 飯塚市新立岩12-37 ☎0948-22-3840

- 麻生 泰 氏 麻生セメント株式会社 代表取締役会長/九州経済連合会 会長/飯塚商工会議所 会頭

IoT、AI、自動運転、働き方改革、エネルギーの地産地消など、大転換時代に入りました。変化への対応を模索しつつも、様々な努力にも関わらず地域の衰退の速度は早く、さらなる具体的な地域の振興を模索しているところ です。私たちは、中小企業家の立場で、地域振興の基軸として中小企業振興基本条例を提起し、それにもとづく幅広い分野の連携を通じた振興を進めてきました。筑豊地域では全国でもめずらしく、直方市、田川市、飯塚市、嘉麻市、宮若市の全市において中小企業振興基本条例が制定されました。しかし、条例ができたからといって幅広い人達が連携し、主体者として動かなければ何も変わりません。今回の企画は、地域づくりを担う多くの方々とともに、麻生会長が考えている、見えている、筑豊のビジョンをしっかりと受け止め、実践する私たちにしようとするものです。

19火 18:30～21:00 博多支部 2月例会

ナンバー2の育て方 ～社員から取締役へ～

- ウィズ・ザ・スタイル福岡 福岡市博多区博多駅南1-9-18

☎092-433-3900

- 古川 淳一 氏 有限会社ニコニー・ネット 代表取締役 博多支部

- 井上 真一 氏 株式会社大匠建設 代表取締役 博多支部

「経営者には有能なナンバー2が絶対的に必要である」歴史を遡ると、豊臣秀吉には黒田如水が、松下幸之助には高橋荒太郎が、そして本田宗一郎には藤沢武夫がいたように、すさまじい経営能力を発揮した人物には、必ずと言っていいほど、優秀なナンバー2(経営者の右腕)が存在していました。どんなに高い能力を持った経営者も、一人で企業を成長させるには限界があります。そう、組織の成功はナンバー2で決まる!といっても過言ではないのです。今回の例会では、組織経営を進めるお二方にその体験をシェアしていただき、参加者それぞれの会社で、明日から活かせる組織づくりを学ぶ例会にしたいと思っています。

19火 18:30～21:00 西支部2月例会 (同友会を知る会)

西支部を知る会

～データで分析する西支部の魅力 会員3名による体験談を交えて～

- 福岡ビル9階 福岡市中央区天神1-11-17 ☎092-716-8021

- 西支部新会員3名

会員の業種、規模、会歴、会員数の変動、会員の活動への参加状況等のデータを分析し、西支部の現状を解剖します。また、会歴3年以内の会員の中から3名の方に、なぜ入会したか、実際に入会してどう感じているか等、西支部の魅力をご報告していただきます。

19火 18:30～21:00 糸島支部 2月例会

社員と創る未来への挑戦

～10年後を見据えた人を生かす経営とは～

- 前原公民館 糸島市前原東2-2-5 ☎092-322-2481

- 中村 正昭 氏 株式会社中村タイル商会 代表取締役 福友支部

19火 18:30～21:00 玄海支部 2月例会

企業コンプライアンス ～経営者の倫理観とは～

- 都久志会館 福岡市中央区天神4-8-10 ☎092-741-3335

19火 18:30～21:00 北九州支部 2月例会

従業員ゼロからのリスタート! ピンチをチャンスに変える発想の転換!!

- コムシティ大会議室 北九州市八幡西区黒崎3-15-3

☎093-641-9360

- 御手洗 秀樹 氏 有限会社九州電機精機 代表取締役 ひびき支部

企業倒産も相次ぐ中、事業継続は経営者のみならず、社員の人生にもかかわる大きな問題ではないでしょうか?いろいろな問題点を、どう解決していけば良いのか議論されている今、ひびき支部長の御手洗氏が少数連携で「御手洗さんなら、なんとかしてくれる!」と顧客の信頼を勝ち取り、創業50周年を迎えます。そのノウハウを是非、聞きに来てください!!

19火 18:30～22:00 大牟田支部 2月例会

経営者が学べば社員も会社も変わる

～共同求人委員会に参加して見えた課題解決への取り組み～

- グランドホテル清風荘 大牟田市原山町2-4 ☎0944-56-1212

- 鹿田 和正 氏 株式会社鹿田産業 代表取締役社長 福友支部

人を生かす経営の実践と経営指針書の活用を通じてどのように会社を変革してきているのか?(社員共育・会社の成長戦略)共同求人委員会をどう活用しているのか?後継者としてどのように会社を引き継いでいるのか?をお話しいただきます。

20水 18:00～21:00 東支部 2月例会

社員の幸福の追求と実践 ～この会社に入って良かった!～

- ウィズ・ザ・スタイル福岡 福岡市博多区博多駅南1-9-18 ☎092-433-3900

- 鐘川 喜久治 氏 ヘルテクス株式会社 代表取締役社長 西支部

ヘルテクス(株)は大正3年に金属加工業として創業され、2014年には100周年を迎えました。丁寧で完成度の高いシゴトを心がけ、次の100年を見据えている企業です。会社に対する熟意と社員への愛情を持って「社員主体経営」に取組むプロセスを熟くご報告いただけます。

20水 18:30～21:00 中央支部 2月例会

やってみなくちゃわからない!～新事業展開へのチャレンジ～

- 天神ビル11階 福岡市中央区天神2-12-1 ☎0120-323-920

- 浜 哲弥 氏 キングスフィールド株式会社 代表取締役 中央支部
- ゴルフ場のスコアカードを専門に制作する事業を国内シェア25%という驚異的に発展させた独特の手法と、さらに去年の10月に「インドアゴルフ練習場」という全く違う事業を計画し、店舗オープンまでこぎつけた経緯と手法を報告していただきます。

20水 19:00～21:30 青年支部 2月例会

人が集まる会社作り ～社員主導の経営～

- Dress(ドレス) 福岡市中央区西中洲11-21-2階 ☎092-725-77580

- 鳥巢 大介 氏 キャプテンダイニング株式会社 代表取締役 青年支部
- 鳥巢氏が会社を拡大させたのは、人が集まる会社には夢を叶えられる環境があると信じ従業員に積極的に仕事を任せるところを行ったからでした。魅力ある会社にするためにはどのようなことをすればいいか?について報告いただきます。

20水 18:00～20:30 福博支部 2月例会

働き方改革取組み中 ～会社の未来を考えてみませんか?～

- アクア博多 福岡市博多区中洲5-3-8 ☎092-733-1310

- 大黒 亜紀子 氏 大輝ロード株式会社 代表取締役 福博支部

- 鈴木 哲也 氏 株式会社ヒトレーティング 代表取締役社長 福博支部

働き方改革に取り組む必要が生じた状況・試行錯誤をしながらの取組み・取組みを進めて行く過程で生じた社員との問題等を余すところなく語って頂きます。お二方の報告を聞いて皆さまと一緒に働き方改革についてじっくり考えてみたいと思っています。

21木 18:30～21:00 ひびき支部 2月例会

外国人技能実習生制度は きちんと運用すれば良い制度!

～人材雇用の定着化にあたる会社の仕組み・優良企業にむけて～

- コムシティ204会議室 北九州市八幡西区黒崎3-15-3 ☎093-641-9360

- 中村 大志 氏 株式会社紀之国屋 代表取締役社長 北九州支部

22金 18:30～20:40 久留米支部 2月例会

会社を継続させるためのマネジメント

- えーるピア久留米 久留米市諏訪野町1830-6 ☎0942-30-7901

- 園田 繁博 氏 新生ビルメンテナンス株式会社 常務取締役 久留米支部

マネジメントとは色々な意味がありますが、園田さんの現在の会社内での立ち位置で考える経営や管理手法についてご報告して頂きます。昨今の週休2日制度についても、その制度が必須になることで営業内容が変化することもしかり、顧客にどう納得させるかも今後会社が発展・継続していく中で大きな課題になることから、それについてもお話ししていただきます。

26火 18:30～21:00 南支部 2月例会

これが私の同友会!

～昨日まで専業主婦だった私の経営姿勢～

- 天神ビル9号会議室 福岡市中央区天神2-12-1 ☎092-737-0873

- 舌間 陽子 氏 株式会社アンジュプラン 代表取締役 南支部

3年前に認可外託児所を開園。園児が集まらず不安なスタートを切る中、社員さんとの労使問題の噴出や理念の浸透に頭を悩ませる日々でした。この例会では南支部の仲間と悩みを共有し、全国行事や支部例会などの学びの場を積極的に活用した舌間氏より、経営体験報告を通じて同友会の魅力をご報告いただきます。

26火 18:30～20:30 国際交流委員会 (18:30～19:00委員会)

台湾ビジネスについて

- (株)ジャパンエンジニアリングコンサルサービス

福岡市博多区奈良屋町5-10 ☎092-409-6510

26火 13:00～15:00 FAST2月例会

元気になる介護

- 在宅介護お世話宅配便 佐賀県唐津市神田2074-3

- 吉井 栄子 氏 在宅介護お世話宅配便 理事長

借切バスで見学をします。(集合時間は調整中)

28木 18:30～20:30 有明支部 2月例会

経営体験報告

- 日若屋 筑後市大字山ノ井176 ☎0942-53-3005

- 田中 彰弘 氏 未来建設株式会社 代表取締役専務 有明支部

支部会員の田中さんによるゼネコン勤務～未来建設(株)入社～代表取締役専務としての現在までの経営体験報告です。

人事・労務の基礎知識セミナー

就業規則 見直しのポイント

2月23日(土) 14:00～17:00

- GGソーラービル 福岡市中央区天神3丁目4-9 ☎092-714-0451

- 大塚 哲也 氏 大塚社会保険労務士事務所 社会保険労務士 福博支部

人を生かす経営において、社員が意欲を持って仕事に臨み能力を発揮できる仕組みを作ること、また、労働条件の最低基準を少なくとも守ることは大切です。労使関係を常に安定的に保ち、働く人が仕事と生活を調和させながら安心して働くことができるように、啓蒙していくためのセミナーです。

お申し込み、お問合せは、e.doyu もしくは、同友会事務局まで

お願いします。お知り合いの方を誘って、是非ご参加ください。



お茶の向こうの笑顔を大切に作る角 律子氏

◆ 角の八女茶流お茶の淹れ方 ◆

お茶でおもてなししませんか

お茶は昔は薬として飲用されていたくらい体に良い成分がたくさん含まれています。特にカテキン類は抗菌作用に優れていて、この時期インフルエンザ撃退にお茶でうがいには最適です。お寿司屋さんであがりやを飲むのは生魚による食中毒を防止する役目があります。成分分析がない時代でもこのようなことが分かっていたのは凄いです。お茶にはカフェイン、ビタミンC、テアニン、など体に良い成分が含まれています。しかもノンカロリー。たくさん飲みましょう。美味しいお茶を飲むと心安らぎます。また人に淹れてもらったお茶はもっと美味しいです。日常のお茶、おもてなしのお茶、是非美味しいお茶の淹れ方をマスターして日本茶の魅力を堪能してください。

経営者の方!! 株式会社 角の八女茶 代表取締役社長 角 律子 (福友支部)



マイ茶箱を用意して来客・取引先の方へお茶をふるまってみませんか。

マイ茶箱でのお茶のおもてなしは絶対ポイント上がること間違いなしです。角の八女茶には日本茶インストラクター、アドバイザー、玉露の美味しい淹れ方チャンピオンなどがいます。お茶のことお気軽にお尋ねください。定期的にお茶の淹れ方教室もやっています。



☞ お茶について

お茶はツバキ科の永年性常緑樹。原産地は中国。日本に入ってきたのは奈良時代後期。当時は乾燥した茶葉をすりつぶしてそれにお湯をかけて抽出していました。現代のような蒸し製のお茶ができたのは江戸時代中期です。

☞ お茶の種類

煎茶、玉露、かぶせ茶、玉緑茶、碾茶(抹茶になる)、番茶(ほうじ茶・玄米茶)

☞ 飲み方の違い

- 適切な渋み、旨み、香り楽しむ煎茶
- 旨みを楽しむ玉露
- 香ばしい香りを楽しむ玄米茶、ほうじ茶



☞ 保存方法

お茶の最大の敵は「湿気・酸素・温度・光」。開封していないお茶でしばらく使わないなら冷蔵庫へ。開封したお茶はお茶袋自体が保存に適しているので空気を抜いて口をくるくると閉じてクリップで止めて常温で2週間くらいで使い切るのがベスト。開けた茶袋を冷蔵庫に入れる場合は厳重に密閉して冷蔵庫の臭いが移らないように注意しましょう。よいお茶ほどおしげなくばんばん飲みましょう。湿気たらフライパンにクッキングシートをひいて炒ったらまた香ばしくなって美味しいです。

☞ 新茶について

4月~5月
清々しい新鮮な香りと味を楽しめます。



☞ 美味しい淹れ方

ポイントは茶種にあった淹れ方をすること
●茶葉の量 ●お湯の温度 ●お湯の量 ●浸出時間

①人数分の湯呑みにお湯を8分目づつ注いでいきます。

湯呑みにお湯を入れるのは3つの利点があります

- 湯呑みが温まる ●お湯の量を計れる
- お湯の温度を下げられる



お湯の温度は80度くらい。
※お湯はかならず沸騰させたものをつかきましょう。

②お茶の葉を急須に入れる。

「上煎茶」茶葉の量は1人分3g、2人だと5g程度。



③湯呑みのお湯を急須に注ぐ。

浸出時間は上煎茶1分くらい、並煎茶で30秒くらい。



④お茶を湯呑みに注ぐ。

注ぐときは廻し注ぎで濃さ、量を均等にし、最後の一滴まで出し切ること
※「番茶、ほうじ茶、玄米茶」は熱湯でさっと出して香りを出します。



株式会社 角の八女茶

本店・茶亭SUMI
福岡県福岡市南区花畑1-1-5
092-566-3777
営業時間 10:00~19:00 (茶亭OS18:30)
水曜定休

八女工場・通信販売部
福岡県八女市立花町谷川1714
0120-37-6488
http://sumiyame.net



「茶亭SUMI」では、日本茶と和スイーツお楽しみいただけます

一般社団法人 福岡県中小企業家同友会
「月刊 同友」編集部

〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9番15号
福岡県中小企業振興センタービル11階
TEL:092-686-1234 FAX:092-686-1230

北九州地区センター

〒802-0001 北九州市小倉北区浅野1-2-39
クルーズ浅野ビル 808号
TEL:093-551-3111 FAX:093-551-3344

県南地区センター

〒830-0038 久留米市西町1367-1
祥栄ビル2階
TEL:0942-33-3355 FAX:0942-33-3366

<http://www.fukuoka.doyu.jp/>

福岡同友会

検索